

タクシードライバー 紹介BOOK

京都府タクシー協会 未来創造会議作成



1

タクシーの社会的な使命とやりがい

01 24時間365日
社会の移動ニーズにこたえる

タクシーは他の公共交通と違い24時間365日、お客様を安全で確実に輸送することが社会的な使命です。タクシードライバーはプロとして、乗客の安全が最優先です。急に雨が降ってきた、荷物が重くて運べないなど、「誰かの助けが欲しい」そのようなときに活躍するのがタクシーです。公共交通機関での移動が難しい地域や時間帯などではタクシーの利用が欠かせません。

02 ドアtoドア & ラストワンマイル
安全・安心・快適な移動を提供する

タクシーは公共交通の中でも、ドアtoドアのサービスでラストワンマイルを担う、社会的に重要な役割があります。

交通業界におけるラストワンマイルは、最寄りの鉄道駅やバス停から、最終目的地である自宅までの区間、観光地であれば目的の観光地まで観光客を移動させる最後の交通手段となります。タクシーは、電車やバスなどの公共交通機関と比べて「密集」や「密接」が避けられるので、快適性や安全性に優れています。

03 多様なお客様の
移動の安全を守る

タクシーは、サービス業として、高齢者、障害者、妊婦さん、お子さん、外国人観光客など多様な人々が快適に移動できるサービスを追求しています。

近年では、小・中学生のお子さんの学校や塾の送迎を行う「育児支援タクシー」や、妊婦さんの病院などへの送迎を行う「妊婦応援タクシー」、さらにはご年配の方の通院をサポートする「福祉タクシー」など専用のタクシーの需要も高まっています。



2

京都でタクシードライバーになる魅力

◆ 観光ドライバーとしても活躍できます

京都は歴史を感じる文化財がとても多い都市です。修学旅行や家族旅行など、京都を訪れる観光客に、寺社仏閣や食事処、お土産屋さんの案内をし、お連れします。京都の魅力を伝える案内人として働くことができます。英語や中国語など外国語を話せる方は仕事の幅がさらに広がります。海外旅行で日本に訪れた外国人が、観光タクシーを利用することもあるため、外国語のスキルを活かすことが可能です。

◆ 地理や土地に詳しくなれる

タクシー運転手ならではの魅力といえるのが、その土地の地理や交通事情などに詳しくなれることです。

新しいビルができたり風景が変わったりと、少しずつ街の変化を感じられるのも楽しいところ。仕事では毎日違う場所を走るため、単純なオフィスワークとは異なり気分転換もしやすく、外に出て働くのが好きという人には楽しい仕事だと感じられるでしょう。

3

実際の仕事内容や一日の流れ



早朝から夕方までの勤務！女性にも人気

 **昼勤務** 8h勤務+1h休憩

アフター5の時間がゆったりとれる！
他業種と同じ生活リズムで働ける！

やっぱり夜間の需要は高い！

 **夜勤務** 8h勤務+1h休憩

深夜のお客様は長距離移動が多く、
プラス深夜割増料金で効率よく稼げる！

2日分の業務を1回の勤務で行うため、
明け・休息と公休がセットに

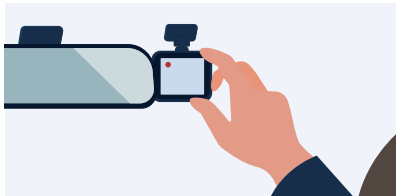
 **隔日勤務** 14.5h勤務+3h休憩

京都で採用している会社もあります。
勤務時間が長い分ひと月あたりの休日も多い！

◆ 安全対策

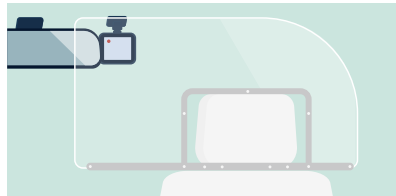
ドライブレコーダー

フロントガラスにカメラを装着し、運転中に記録された前方の交通状況等の映像を録画し、運転者の安全教育等に活用し効果を上げています。



防犯仕切板など

ドライバーへの危害防止のため、タクシー車両には、後部座席と運転席の仕切りとなる透明な「防犯仕切板」や車外防犯灯など、ドライバーの安全を守る設備の設置が進んでいます。



GPS装置

現在のタクシーにはGPS装置が付いているものもあるので正確な位置情報を配車アプリで把握。万が一の事態にもすばやく対応します。



◆ スマート決済

多くのタクシー会社がスマート決済を導入しています。多額の現金を社内に置かなくなればタクシー強盗の防止につながるほか、スマート決済で無賃乗車を未然に防止できます。また、目的地到着後のお支払い手続きが不要のため、スムーズな乗降車ができ効率的な乗務が可能となりました。さらに非接触で決済ができるため、お客様にも安心してご利用いただけます。



◆ 配車アプリ

DiDi、GOといった配車アプリを導入しています。お客様の方からタクシーを呼ぶ場面が増えたため、お客様を探す「流し運転」を行う必要がなくなりより効率的に配車ができるようになりました。そのため一人一人のドライバーの営業効率の向上、給与もその分上がります。



◆ 将来長く働ける！

全国のタクシードライバーの平均年齢は60歳！現役で働いている方の約半数は65歳以上です。複数の勤務体系から働き方を選べるので、高齢になっても無理せず、長く働くことができます。近年では、女性の活躍推進をサポートしている会社も多く、全国各地で女性ドライバーが活躍！



◆ 未経験者も安心！

現在タクシードライバーとして働いている方の70%が未経験からスタートしています。どんな方も、今ではプロのドライバーとして活躍中！入社後のバックアップの体制がしっかりしている会社が多いので、安心して働けます。



6 実際のドライバーの月収をこっそり教えます！

アフターコロナでアプリ配車の需要に
追いつきません！今がチャンスです。

タクシードライバーの給与はほとんどの会社が歩合制で支給するように決めています。
そのため個人によって年収は大きく変わります。

A社	B社	C社	D社
			
入社2年目 23歳 総支給額37万円 出勤日数20日	入社3年目 24歳 総支給額33万円 出勤日数18日	入社2年目 26歳 総支給額38万円 出勤日数18日	入社6年目 30歳 総支給額60万円 出勤日数19日

7 実際の社員にやりがいを聞いてみた



◆ 入社2年目 ドライバー 30代

業界は未経験なのですが、飲食店の経験があり、経験も生かされていると思います。特に接客スキルの経験が思った以上に役に立っています。場所柄、いろいろな人に会えることが楽しみの一つです。修学旅行生、外国から来た観光客、地方から仕事で来たお客様、芸能人や有名人も多く訪れることもあり、何人か対応いたしました。

あとは有名観光地や近隣市街のことに詳しくなるので、普段の生活にも役に立っているのかもしれない。

◆ 入社10年目 運行管理者 40代

私は営業所のアットホームな雰囲気に親しみやすさを感じたことが入社理由ですが、本当に気さくで、話しやすい先輩方ばかり。入社後はその思いが一層強くなりました。

みなさんの運行をサポートする立場として、事故のないようサポートすることはもちろん、どうすれば売上を出せるのか、そのノウハウを日々しっかりとお伝えします。労務管理も担当していますので、希望する働き方の相談もOK。月の半分以上が休日となる隔日勤務のドライバーも多いですよ。タクシー業界で一緒によりよい働き方を実現していきましょう。



8 ドライバーになるまでの7つのステップ

タクシードライバーとして働くには、自動車の二種運転免許が必要です。多くの場合、二種運転免許取得の費用はタクシー会社がサポートしてくれます。最短で8日間で二種免許を取得し、その後安心して独り立ちできるまで教習があります。※一種免許取得から最短1年経過で二種免許取得が可能です。



タクシー業界では、優秀な人材を求めています。

まずは協会の加盟会社一覧から、お近くのタクシー会社を探してご連絡ください。

京都府タクシー協会
会員企業一覧



一般社団法人 京都府タクシー協会

所在地 〒612-8418
京都府京都市伏見区竹田向代町 51-5

TEL 075-691-6518

FAX 075-682-5325

HP <https://kyoto-taxi.or.jp/>

